
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第69号(2019.8.5)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第69号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、地域企業や大学等と協力して農村環境の保全管理に取り組む組織と、植栽による景観形成や在来生物の保護に力を入れている組織を紹介します。

事務局からは、多面的機能支払イベントカレンダーの更新案内、全国研究会の参加者募集案内について紹介します。

-----**第69号の目次**-----

1. 活動組織の活動紹介

☆ ^{かみい}上伊 ^{かり}加利 環境保全活動組織 (福岡県 ^{たがわ}田川市) ☆

☆ ^{いなほ}稲生 環境保全の会 (高知県 ^{なんこく}南国市) ☆

2. 令和元年度 多面的機能支払イベントカレンダーを更新しました!

3. 全国研究会の参加者募集開始! (継続)

(編集後記)

■ 1. 活動組織の活動紹介(1)

～ 上伊加利 環境保全活動組織(福岡県 田川市)～ ■

～地区概要～

福岡県の中央部に位置する田川市の山林に囲まれた地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 28.9ha、畑 1.2ha、水路 6.2km、農道 7.8km、ため池 4箇所。

～主な取組～

- ◎本組織は、農村環境の適切な保全管理と質的向上を目指し、地域企業や大学、住民とともに自然環境を守り、地域の絆を深めることに力を入れています。
- ◎農村環境保全活動として、耕作放棄地を利用した2箇所の水田ビオトープを企業(NEC フィールディング)や福岡県立大学と連携して造りました。水田ビオトープでは、幼稚園、小中学校と協力して生き物調査、水生昆虫の保全に取り組んできたところ、絶滅危惧種に指定されている生物(カスミサンショウウオ、ゲンゴロウ等)が見られるようになりました。
- ◎また、パンフレットの作成、市の広報誌や新聞での紹介等の広報活動の強化により、地域の方々に活動が理解されるとともに、民間ボランティアや大学生等の参加者が増え、地域コミュニティの再構築と環境保全に対する意識が高まりました。
- ◎今後は、地域全体でのさらなる連携を目指して、この自然豊かな地域を盛り上げていきたいと思えます。
- ◎本組織の取組は、福岡県農地・水・環境保全協議会 HP でも紹介しています。



企業との連携
(NEC フィールディング)



水田ビオトープ



生き物調査



広報誌・パンフレット

http://mnf21.com/~nouchi_mizu/fukuoka/wp-content/uploads/2017/09/tagawa.pdf

【上伊加利環境保全活動組織 代表 小林 豊康】

■ 1. 活動組織の活動紹介 (2) ■

～稲生^{いなぶ}環境保全の会(高知県^{なんこく}南国市)～

～地区概要～

高知県南国市の南部に位置する平地地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 95.9ha、畑 5.7ha、水路 38.7km、農道 42.5km。

～主な取組～

- ◎本組織では、植栽による景観形成や在来生物の保護活動に力を入れて取り組んでいます。毎年地元小学校と連携して行う景観形成活動では、小学校周辺にある稲刈り後の田んぼや、休耕地を活用して、コスモスやヒマワリ、菜の花を植栽しています。
- ◎また、ホタルの保護活動として、カワナナ(ホタルの餌)の生息場所やホタルの産卵場所の整備、有識者による講演会等を実施しています。その結果、以前のようにホタルの飛び交う光景が蘇ったことを喜ぶ声が地域住民より聞かれるようになりました。
- ◎さらに、本地区は、今後実施される国営ほ場整備事業に参加予定で、これに伴い農業者等による検討会を開催しています。検討会では、将来を見据えた農地の利活用や整備後の施設の維持管理等について話し合いを行っています。
- ◎今後も、地区内で耕作放棄地を出さないという方針のもと、施設の維持管理を継続して実施するとともに、小学校等の他団体と連携して農村環境保全活動に取り組むことにより、本地区の活性化を図ってまいります。



小学校と連携した
ヒマワリの種まき



植栽したコスモスの開花
(地区全体で約1ha植栽)



ホタルの生息環境の整備

■2. 令和元年度 多面的機能支払イベントカレンダーを更新しました！■

今年5月に配信したメールマガジン第64号で公表した、多面的機能支払に関する各地のイベントや事例発表会の日程などをまとめたイベントカレンダーを更新しました。多面的機能支払に関するイベントに参加してみたいという方など、多くの方にぜひ活用していただきたいです。イベント情報の詳細につきましては、各問い合わせ先にご連絡ください。

令和元年度 多面的機能支払イベントカレンダー

月	日	曜	都道府県	イベント名(主催者)	問い合わせ先
7月	30日		富山県	第13回「元気とやま」むらづくり推進大会 (富山県)	富山県 農林水産部 農村振興課 (076-444-3380)
8月	下旬～9月下旬		秋田県	多面的機能支払に係る説明会 (秋田県、秋田県多面的機能支援協議会)	秋田県 農山村振興課 (018-860-1853) 支援協議会 総務企画部 (018-888-2748)
	20日	火	新潟県	多面的機能支払技術研修会(南魚沼会場) (新潟県推進組織)	新潟県 農地部 農村環境課 (025-280-5367)
	21日	水	新潟県	多面的機能支払技術研修会(刈羽会場) (新潟県推進組織)	新潟県 農地部 農村環境課 (025-280-5367)
9月	上旬		石川県	稲刈り体験 (邑知潟水土里ネットワーク・JAはくい)	邑知潟水土里ネットワーク (0767-22-2020)
	19日	木	石川県	生きもの調査 (邑知潟水土里ネットワーク)	邑知潟水土里ネットワーク (0767-22-2020)
	28日	土	北海道	農業・農村ふれあいフェスタ in 赤れんが (農業・農村ふれあい実行委員会)	北海道庁 農政部 農村振興局 農村設計課 (011-204-5399)
10月	11日	金	福井県	事例発表会 (福井県多面的機能発揮推進協議会)	福井県土地改良事業団体連合会 (0776-23-7775)
	23日	水	長崎県	長崎県多面的機能支払活動組織の集い (長崎県農地保全推進協議会)	長崎県 農地保全推進協議会 (095-816-3636)
11月	6日	水	山口県	未来研究会 (山口県推進協議会)	山口県日本型直接支払推進協議会 (083-933-0755)
	7日	木	鹿児島県	九州「農地・水・環境保全」フォーラム (ふるさと環境フォーラム・九州連絡会)	鹿児島県水土里サークル活動支援協議会 (099-223-6136)
	12日	火	富山県	令和元年度富山県多面的機能支払推進研修会 (富山県多面的機能推進協議会)	富山県 農林水産部 農村振興課 (076-444-3381)
	20日	水	福島県	農村地域振興セミナー (福島県)	福島県 農林水産部 農村振興課 (024-521-7416)
	28日	木	兵庫県	ひょうご水土里のふるさとフォーラム (兵庫県多面的機能発揮推進協議会)	兵庫県土地改良事業団体連合会 (078-341-0592)
	下旬		大分県	大分県農業・農村多面的機能支払シンポジウム (大分県多面的機能支払推進協議会)	大分県 多面的機能支払推進協議会 (097-536-6631)
	下旬		京都府	農林水産フェスティバル (農林水産フェスティバル実行委員会)	京都府 農林水産部 農村振興課 (075-414-4906)
12月	上旬		岩手県	平成31年度いわて農林水産躍進大会 (岩手県、いわて農林水産振興協議会)	岩手県 農林水産部農村建設課 (019-629-5687)
	上旬		福島県	農村地域振興セミナー (福島県)	福島県 農村振興課 (024-521-7416)
	上～中旬		愛知県	平成31年度多面的機能支払シンポジウム (東海農政局)	東海農政局 整備部 農地整備課 (052-223-4638)
	20日	金	岩手県	令和元年度いわて農林水産躍進大会 (いわて農林水産振興協議会、岩手県)	岩手県 農林水産部 農村建設課 (019-629-5687)
1月	中旬～下旬		愛知県	令和元年度多面的機能支払シンポジウム (東海農政局)	東海農政局 農地整備課 (052-223-4638)
2月	上旬		沖縄県	沖縄多面的機能保全シンポジウム (沖縄県多面的機能保全推進委員会)	水土里ネットワークおきなわ (098-888-4511)
	14日	金	北海道	「とんぼの未来・北の里づくり」事例発表会 (北海道日本型直接支払推進協議会)	水土里ネットワーク北海道 地域支援課 (011-206-6209)
	中旬		新潟県	多面的機能支払制度研修会 (新潟県)	新潟県 農地部 農村環境課 (025-280-5367)
3月					

■3. 全国研究会の参加者募集開始！■

全国の活動組織等の方々が一堂に会する多面的機能支払交付金全国研究会を開催いたします。本年度は、多面的機能支払交付金制度の5年間の総括に関する講演や事例発表、新しい取組としてパネルディスカッションを行う予定です。

7月19日（金）より当省ホームページにて参加者の募集を開始しました。活動組織の皆様や自治体、推進組織のご担当者様等のご参加をお待ちしております。

〈本年度の開催情報〉

▽日時▽

令和元年11月6日（水） 13:00～17:00（12:30 開場）

▽場所▽

一橋大学 一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

【東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅 徒歩4分】

【東京メトロ東西線 竹橋駅 徒歩4分】

▽一橋大学ホームページ▽

<http://www.hit-u.ac.jp/hall/accessjp.html>

▽テーマ（予定）▽

第1部 講演「多面的機能支払交付金制度5年間の総括と今後の展望」

- ・5年間の総括
- ・消費者から見た多面的機能支払交付金活動への期待

第2部 事例発表・パネルディスカッション

1) 事例発表

テーマ1：女性役員の活躍による活動の広がり

テーマ2：土地改良区との協力体制構築による活動の効率的な推進

2) パネルディスカッション

テーマ：女性の活動への参画、女性を含んだ組織づくり等について

▽詳細・参加申し込み方法▽

以下のホームページで詳細をご確認の上、「4.参加申込要領」からお申込ください。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamenn_kennkyukai19.html

▽申込一次締切▽

令和元年8月30日（金）12時00分まで

(参加申込の締切後、全国研究会の参加者について当方で決定し、参加者の決定通知をいたします。お申込が定員を上回りご参加頂けない場合も、その旨をご連絡します。)

▽昨年度の開催報告はこちら▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H30.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■編集後記■

突然ですが、みなさんは最近空を見ていますか。私は小さい頃から空をぼーっと見るのが好きだったのですが、最近ではゆっくりと雲の流れなどを見ることは少なくなったように感じます。私は大学で天文同好会にも所属しており、観測条件が良い年に8月のペルセウス流星群も見に行きました。真っ暗な中寝転がって、視界いっぱい広がる星や、数分に1回流れる流星群を楽しみました。今年のペルセウス流星群の観測条件は良くないようですが、条件が良くなる来年に期待しましょう！

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→



◇令和元年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！



高めよう 地域協働の力！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen

[/H29/pdf/logo.docx](#)

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：新谷、藤田）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
